



11 もしもの時の備えを！ 大崎校区で防災訓練

11月15日（日）、大崎校区で地震と津波を想定した避難訓練が行われました。

訓練には、三文字地区周辺の5集落（城内、上三文字・下三文字・西三文字・中央通）から50名が参加しました。

地震発生後、避難指示を知らせる防災行政無線が流れると、参加者らは各集落で決められた場所（公民館や駐車場など）に集まり、消防団員らにより安全を確保しながら避難誘導が行われました。

その後、参加者らは避難場所に設定した町中央公民館内で、防災意識向上のためのビデオ視聴や本村悟中央分団長の講話があり、本村分団長は講話の中で、「月1回は家庭での防災の日を設け、家族間で話し合いを行い、避難場所の確認や非常食などの準備をしておくことをお勧めします。」と話されました。

訓練終了後は、大崎救急分駐署によるAED取扱いの講習会も行われ、参加者らは熱心に署員の説明を聞き、真剣な表情で取り組んでいました。

10 芸術の秋を楽しむ！町文化祭

11月2日（日）～3日（月）の2日間、町中央公民館において、『第41回大崎町文化祭』が開催されました。

公民館の会議室やロビーでは、生涯学習講座や文化協会会員らの書道や生け花、水墨画、写真、陶芸作品などが展示されており、来場者が熱心に鑑賞していました。ときには制作者から作品に対する思いや完成までの過程などを興味深そうに聞いたりしていました。

また、今回は『都萬神社秘宝展』と題して、同神社内から見つかった約200年前の神楽面や衣装、和楽器などが、国指定重要文化財の銅鏡『籬菊双雀文様鏡』まがきにきくそうじゃくもんようきょうとともに一般公開されました。

舞台発表では、大正琴や日本舞踊、大崎伝統芸能保存会など21団体の200名を超える方々が日頃の練習の成果を披露しました。

来場者らからは舞台上で披露された舞や演技に、盛大な拍手が送られていました。